

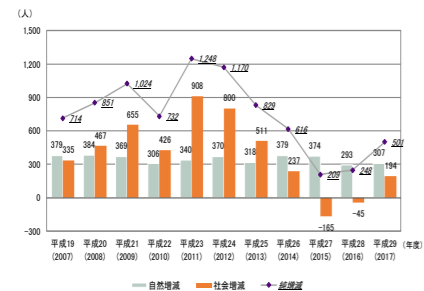
# 野々海市第二次総合計画策定スケジュールについて(補足)

~10月      11月 12月      R3年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月      8月      9月      12月      R4年 3月 4月

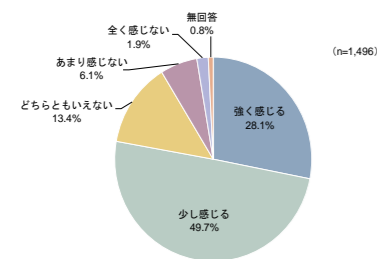


- 基礎調査
- 意識調査
- 施策の総括
- 市民ワークショップ(R2年10月25日)
- 野々海市明倫高等学校との連携
- 若者みらい会議(実施時期未定)
- 3役インタビュー
- 作業部会
- 審議会
- 作業部会
- 各課で具体的な取組を検討・成果指標を設定
- 審議会
- 審議会(答申)

各種データやこれまでの施策の実施状況から、本市の現状や課題を整理した。意識調査やワークショップにより、これまでのまちづくりへの市民の評価及びこれからのまちづくりへの想いといった「市民の声」を集めた。



● 基礎調査  
人口、産業、施設利用者数など各種データを整理して市の現状や課題を把握



● 意識調査  
市民の本市への印象、現在の施策への評価、未来の野々海市に対する想いを把握

● 施策の総括  
各担当課で、これまでに実施した主な取組、成果と課題、成果指標の動向、今後の方向性を整理

## 令和2年度

①の結果を基に、作業部会で、第二次総合計画の方向性(いわゆる基本構想)を検討する。  
将来都市像、基本目標(現行計画でいう8つの政策)、基本目標を実現するための施策(現行計画では32施策)を検討する。  
検討内容は、庁内で確認後、令和3年2~3月開催予定の審議会に諮り了承を得る。

(参)現行の総合計画の基本構想



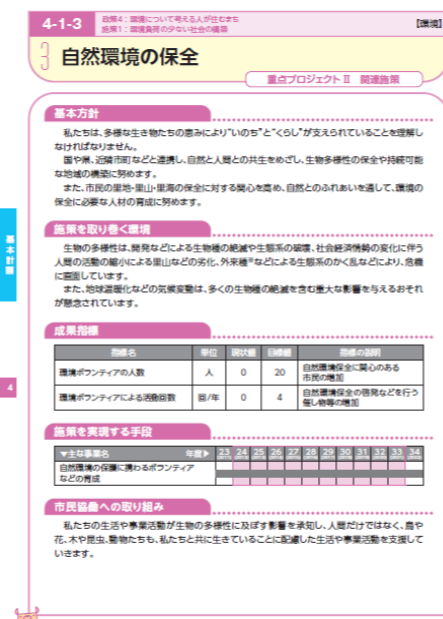
(参)現行の総合計画の施策の大綱



## 令和3年度

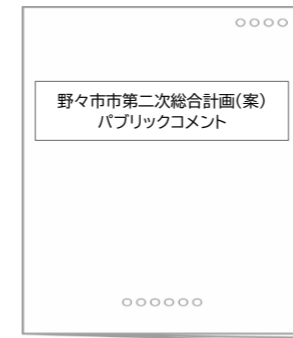
②の結果を全庁へ示した上で、各課で具体的な取組を検討する。成果指標の設定も、この際に行う。(下図は現行の基本計画)  
各課で検討した具体的な取組を、基本計画(案)としてまとめ、作業部会で確認する。

(参)現行の総合計画の基本計画



②で検討してきた基本構想(案)、③で検討してきた基本計画(案)を、第二次総合計画(案)としてまとめる。

④でまとめた第二次総合計画(案)について、パブリックコメントを実施する。



(参)現行の総合計画



令和3年3月までを目途に全体の方向性、体系を検討し、その結果を基に、令和3年4月から7月頃にかけて、具体的な取り組みや成果指標を設定します。